
InfoPrint 5400 プリンター Telnet5250/LPR5577 接続 解説書

Version 1.2
2014 年 3 月

目次

1	はじめに（重要：必ずお読み下さい。）	3
1.1	Web 記述の確認方法	3
1.2	プリンター エミュレーション マイクロコード バージョンの確認方法	4
2	概要	5
3	機能選択	5
4	初期値設定メニュー（操作パネル）	7
5	初期値設定メニュー（Web）	8
6	テストプリント（操作パネル）	9
7	切り替えタイムアウト時間設定	10
8	注意事項	11

1 はじめに（重要：必ずお読み下さい。）

「Telnet5250/LPR5577 接続」を選択するには、Web 経由にて「Telnet5250/LPR5577 インターフェース」を「使用可能」とする必要がある。Web 上の「Telnet5250/LPR5577 インターフェース」項目には、プリンター エミュレーション マイクロコード バージョンに関する記述がある。記述にあるバージョンに満たないバージョンにて使用している場合は、バージョンアップが必要である。バージョンアップをしないで、「Telnet5250/LPR5577 インターフェース」を選択した場合は、プリンターが使用出来なくなる。「Telnet5250/LPR5577 接続」を使用する場合は、必ずバージョン確認と必要であればバージョンアップを行う事。

1.1 Web 記述の確認方法

下図・赤枠内を必ず読み、必要とされるプリンター エミュレーション マイクロコード バージョンを確認する。

The screenshot shows the 'Printer Settings: Interface/Port' page for an InfoPrint 5400 printer. The left sidebar contains a navigation menu with options like 'Printer Home Page', 'Detailed Display', 'Printer Settings', 'Printer Reset', 'Printer Configuration', 'Interface/Port', and 'Network Settings'. The main content area is titled 'プリンター設定: インターフェース・ポート' and contains two sections. The first section, 'インターフェース・ポート*', has radio buttons for 'Telnet5250' (selected), 'Parallel Port - 5577', 'Parallel Port - ESC/P', 'LPR - 5577', and 'LPR - ESC/P'. The second section, 'Telnet5250/LPR5577 インターフェース*', has radio buttons for '使用不可' (selected) and '使用可'. A red box highlights a note: '注意: Telnet5250/LPR5577 インターフェースを使用する場合は、エミュレーション マイクロコード バージョン 2.25以上が必要です。お使いのプリンターのバージョンを確認ください。' Below this, a note states: '*変更した項目を有効にするためには、プリンターの再起動をする必要があります。' At the bottom are '送信' and 'キャンセル' buttons.

1.2 プリンター エミュレーション マイクロコード バージョンの確認方法

(ア) プリンター本体の操作パネルの印刷中断スイッチを押す。



(イ) 操作パネルの表示部下段、左側にプリンター エミュレーション マイクロコード バージョンが表示される。下図は、「Telnet5250 接続」を選んでいる場合の例である。

```
インサツ チュウダン  
LT5J.X.XX Y.YY.YY
```

<表示部下段・表示内容>

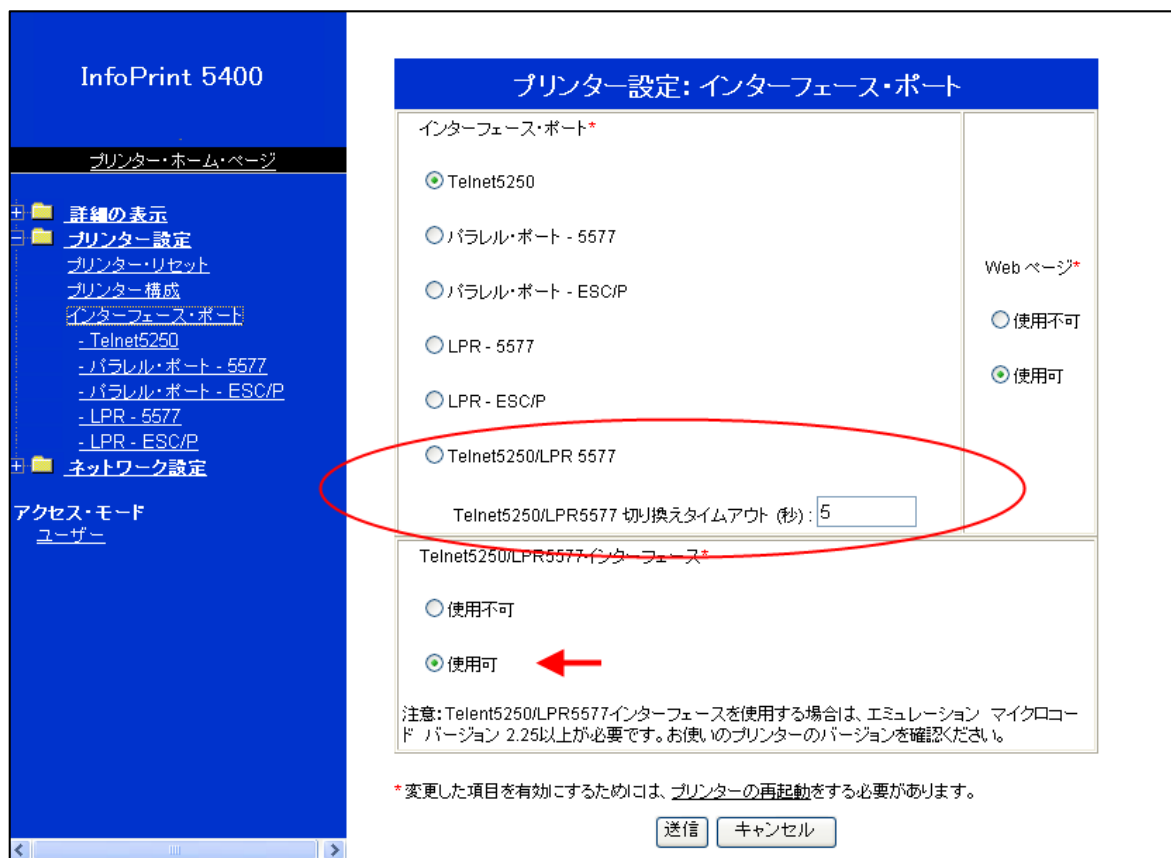
- LT5J : Telnet5250 接続を示す。
- X.XX : プリンター エミュレーション マイクロコード バージョン
- Y.YY.YY : LAN カード マイクロコード バージョン

2 概要

InfoPrint 5400 Printer に新規に搭載された「Telnet5250/LPR5577 接続」は、Telnet5250 接続での IBM i からの印刷、PC または Server からの LPR 印刷の双方を可能にした機能である。

3 機能選択

「Telnet5250/LPR5577 接続」を選択するには、Web 経由にて「Telnet5250/LPR5577 インターフェース」を「使用可能」とする必要がある。「使用不可」のままでは、「Telnet5250/LPR5577 接続」がメニューに表示されない。「使用可能」とした場合、プリンター本体操作パネルまたは Web 経由のいずれかで初期値設定項目「インターフェース・ポート」に「Telnet5250/LPR5577 接続」が表示され、選択可能となる。



参照：「Telnet5250/LPR5577 インターフェース」を「使用不可」とした場合の「インターフェース・ポート」設定メニュー

The screenshot shows the 'Printer Settings: Interface/Port' configuration screen for an InfoPrint 5400 printer. The left sidebar contains a navigation menu with options like 'Printer Home Page', 'Detailed Display', 'Printer Settings', and 'Network Settings'. The main content area is titled 'プリンター設定: インターフェース・ポート' and is divided into two sections. The top section, 'インターフェース・ポート*', lists five options: 'Telnet5250' (selected), 'Parallel Port - 5577', 'Parallel Port - ESC/P', 'LPR - 5577', and 'LPR - ESC/P'. To the right of this list is a 'Web ページ*' section with '使用不可' and '使用可' (selected) radio buttons. The bottom section, 'Telnet5250/LPR5577インターフェース*', has '使用不可' (selected) and '使用可' radio buttons. A note at the bottom states that using the Telnet5250/LPR5577 interface requires Emulation Microcode version 2.26 or higher. At the bottom of the screen are '送信' (Send) and 'キャンセル' (Cancel) buttons.

InfoPrint 5400

プリンター・ホーム・ページ

詳細の表示
プリンター設定
プリンターリセット
プリンター構成
インターフェース・ポート
- Telnet5250
- パラレル・ポート - 5577
- パラレル・ポート - ESC/P
- LPR - 5577
- LPR - ESC/P

ネットワーク設定

アクセス・モード
ユーザー

プリンター設定: インターフェース・ポート

インターフェース・ポート*

Telnet5250

パラレル・ポート - 5577

パラレル・ポート - ESC/P

LPR - 5577

LPR - ESC/P

Web ページ*

使用不可

使用可

Telnet5250/LPR5577インターフェース*

使用不可

使用可

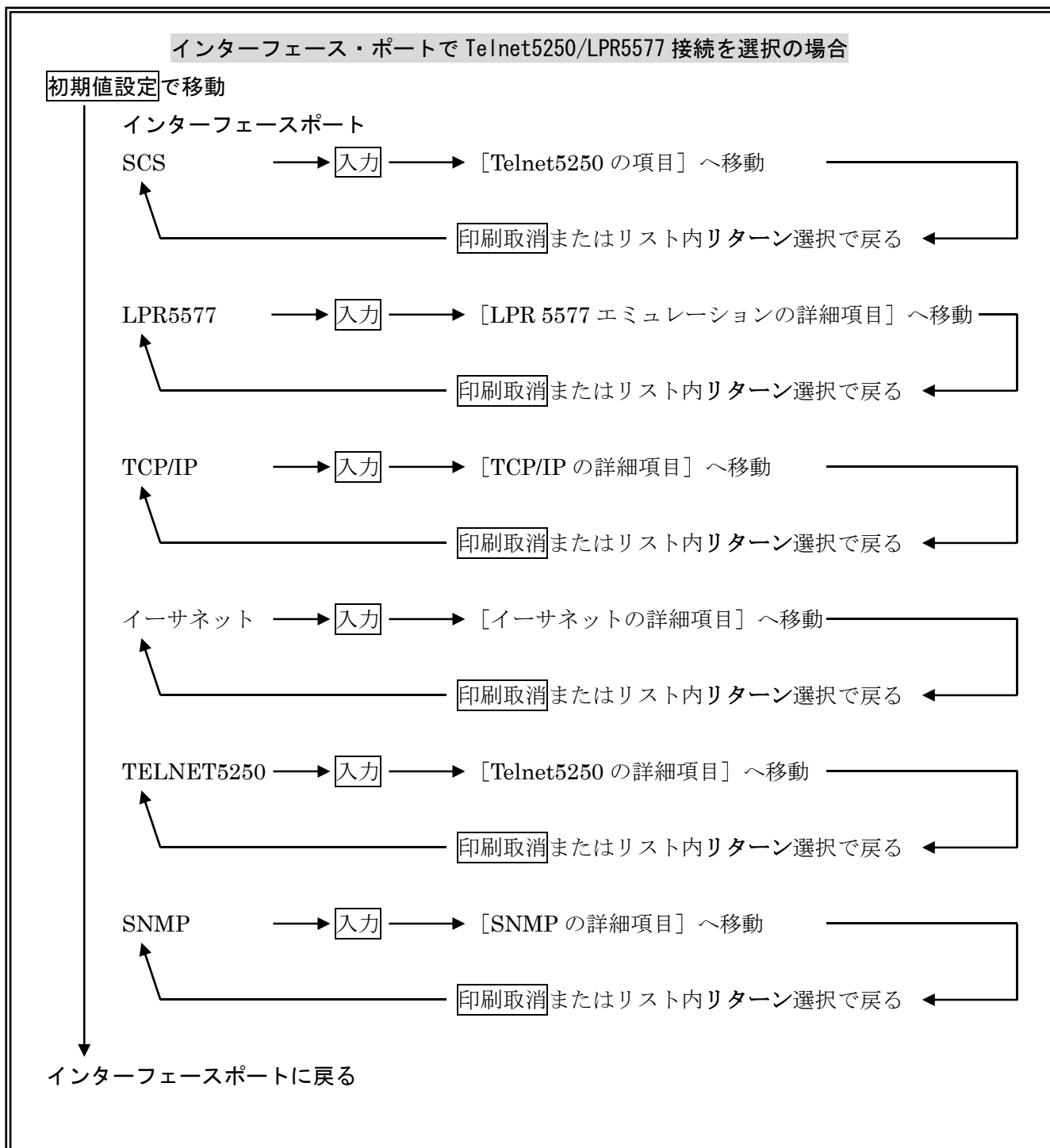
注意: Telnet5250/LPR5577インターフェースを使用する場合は、エミュレーション マイクロコード バージョン 2.26以上が必要です。お使いのプリンターのバージョンを確認ください。

* 変更した項目を有効にするためには、プリンターの再起動をする必要があります。

送信 キャンセル

4 初期値設定メニュー（操作パネル）

初期値設定項目「インターフェース・ポート」にて「Telnet5250/LPR5577」ポートを選択した場合、初期値設定メニュー構成は以下の通りとなる。



各詳細項目に関しては、「設置と操作の手引き」を参照。

5 初期値設定メニュー (Web)

初期値設定項目「インターフェース・ポート」にて「Telnet5250/LPR5577」ポートを選択した場合、Web 初期値設定メニューバーから「Telnet5250」及び「LPR-5577」の双方が選択・設定可能となる。

The screenshot displays the web interface for the Ricoh InfoPrint 5400. The main header shows 'InfoPrint 5400' and 'プリンター・ホーム・ページ'. The left sidebar contains a navigation menu with the following items: '詳細の表示', 'プリンター設定', 'プリンターリセット', 'プリンター構成', 'インターフェース・ポート', and 'ネットワーク設定'. Under 'インターフェース・ポート', there are sub-items: '- Telnet5250', '- パラレル・ポート - 5577', '- パラレル・ポート - ESC/P', '- LPR - 5577', and '- LPR - ESC/P'. Red arrows point to '- Telnet5250' and '- LPR - 5577'. Below the sidebar, there is an 'アクセス・モード' section with 'ユーザー' selected. The main content area is titled '操作パネル状況' and includes a '印刷モード' legend with options like '超高速', '高速', '高品位', 'コピー強化', and '通常速'. A 'メッセージ表示部' shows 'インサツカノウ'. There are also status indicators for '印刷', '電源', '点検', and 'テスト'. Below this, there are sections for '詳細の表示' (Printer configuration page), 'アクセス・モード' (Switching from user to administrator mode), and 'プリンター状況' (Printer status) which lists system name, location, administrator, IP address, and capabilities. A '最新表示' button and a copyright notice '© 2014 Ricoh Co., Ltd.' are also visible.

6 テストプリント（操作パネル）

初期値設定項目「インターフェース・ポート」にて「Telnet5250/LPR5577」ポートを選択した場合、初期値設定印刷及び全文字印刷は、Telnet5250用とLPR5577用の双方が選択できる。操作パネル表示メッセージは、以下の通り表示される。

初期値設定印刷

LPR



Telnet5250



全文字印刷

LPR



Telnet5250



7 切り替えタイムアウト時間設定

初期値設定項目「インターフェース・ポート」にて「Telnet5250/LPR5577」ポートを選択した場合の接続切り替えタイムアウト時間設定は、Web 経由でのみ設定可能である。設定時間内に印刷データが連続して送られない場合、次データに対する接続優先権は失われる。

8 注意事項

1. 初期値設定項目「インターフェース・ポート」にて「Telnet5250/LPR5577」ポートを選択した場合、
 - ✓ IBM i との接続が確立されない場合、LPR からの印刷も動作しません。
 - ✓ 「Telnet5250」ポートを選択した場合とで動作が異なります。下表参照。

		Telnet5250	Telnet5250/LPR5577
1	印字中の印刷中断	印刷終了後、印刷停止。	即時停止。
2	印刷中断時、ホストシステムからの印刷取消し要求	即時取り消し。	送信完了データ印刷印刷後、取り消し。